

事業番号	04 06 01	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	ながの結婚・子育て応援事業				担当課	部局	県民文化部	
						課・室	次世代サポート課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1-1, 2 活動人口増加			E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 1 少子化対策の推進				実施期間	H20 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>これまで個人の問題とされてきた結婚も子育てと同様社会全体の問題と捉え、全ての県民が一体となって積極的に結婚・子育てを支援することにより、少子化傾向の改善を図る。</p> <p>成果目標: 15~49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚)          男性推計値6,857人(H29)+400人 女性推計値7,073人(H29)+400人</p>		
現状(予算編成時)	<p>○少子化の最大の要因は未婚者の増加であり、加えて夫婦間の平均出生子ども数が減少していることが挙げられる。</p> <p>○未婚者の増加は、お見合い結婚が減少し、これまでお見合い制度でカバーされていた「勇気がない、時間がない、出会いがない」男女が増加したことなどによることから、広く県民、企業等に参加を求め、新たな出会いの場を創出していく必要がある。</p>		
県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施: 実施中</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>結婚・子育てを社会全体の問題と捉え、県民、企業・団体、市町村・社会福祉協議会、県がそれぞれの役割と分担により一体となって推進していく必要がある。</p>	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	<p>○婚姻者数推計値+200人(男女各) 男性:7,238人+200人=7,438人 女性:7,459人+200人=7,659人</p> <p>※ 婚姻率の推移から、婚姻者数を推計。目標は、男女それぞれ推計値を200人上回る。(H29:推計値+400人を最終目標とし、H26:推計値+100人、H27:推計値+200人、H28:推計値+300人と設定)。</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)
		ながの出会い応援プロジェクト事業	直接	「婚活サポーター」の活動を支援するとともに、サポーター同士またはサポーターと市町村等が運営する結婚相談所との情報の橋渡しを行い、お見合いや成婚の実現に繋げる「ながの婚活コーディネーター」を設置する。	3,856	4,168	3,863
			直接	若者の結婚に向けた活動を支援し、出会いの機会の拡大を進めるため、「婚活サポーター」を募集するとともに、資質向上等を図るための講習会と、相談案件を進展させるための結婚相談情報交換会を開催する。	800	1,073	798
			委託	委託先(未定) 若者の出会いの機会を拡大するため、独身の男女を対象に異性とのコミュニケーション能力の向上等をテーマとする婚活セミナーを開催する。	3,049	3,764	3,049
			委託	委託先(未定) 市町村等の結婚相談所の連携強化と、「ながの結婚マッチングシステム」の運用を支援するサポートデスクを設置する。また、企業訪問と広報媒体を活用し、若者の結婚・家族をもつことの意識醸成を図る。	0	5,344	11,419
		「ながの結婚マッチングシステム」機能拡充	補助	H26実施事業	15,141	-	-
		若者向け情報発信	委託	-	2,236	-	-
	地域少子化対策強化補助事業	補助	市町村が行う、結婚・妊娠・出産・育児の各ライフステージにおける先駆的な取組を補助する。	40,000	0	40,000	
	子ども・子育て応援事業	補助	補助先(ながの子ども・子育て応援県民会議) ・ながの子ども・子育て応援県民会議を運営し、県民会議を通じた連携・協働による取組を推進する。 ・総会1回、部会(第一、第二)各3回開催する。 ・結婚、子育てに対して前向きな意識を醸成するためシンポジウムを開催するとともに、ポータルサイト構築、リーフレット作成等により子育て支援策を一元的に発信する。(増分)	2,335	10,365	2,056	
		負担金	負担先(子育て同盟) ・「子育て同盟」において、サミットをはじめ共同事業を実施する。	500	500	500	
	合計			67,917	25,214	61,685	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算	1,180	11,793	67,917	25,214	61,685			目標	成果	達成状況	
		補正予算											
		合計(A)	1,180	11,793	67,917	25,214	61,685						
	Aの財源	一般財源	1,180	11,793	10,521	25,155	10,157	15~49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚)	推計値(男性7,492人、女性7,728人)+各100人	推計値(男性7,238人、女性7,459人)+各200人			
		県債	0	0	0	0	0						
		国庫支出金	0	0	57,377	0	51,419						
		その他	0	0	19	59	109						
	決算額(B)	1,072	10,505										
概算人件費	職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50							
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	20,645	20,645	20,645	20,645	20,645							
		21,717	31,150	88,562	45,859	82,330							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	国の地域少子化対策強化交付金を活用した事業(サポートデスク設置、若者意識醸成等)の増子ども・子育て応援事業については、事業効果等の観点から実施内容を見直したことに伴う減額。
------------	--